

退職-001

謹啓 ○○の候 皆様にはつつがなくお過ごしのこととお喜び申し上げます。 さて 私こと
 この度、○○小学校を最後に定年退職いたしました。
 ○○小を振り出しに○○小学校、○○小学校、○○町教育委員会、○○小学校、
 ○○小学校、○○小と○○年間の教職生活でした。それぞれの任地で素直で明る
 く元気な子ども達との出会いがあり、良き先輩、同僚に恵まれました。また、保
 護者や地域の方々の温かい御支援、御厚情をいただきまして、無事職務を全うす
 ることができました。心から感謝申し上げます。
 本当に有難うございました。

平成○○年○月吉日

敬 具

〒892-0034 鹿児島市荒田二丁目一―二六
 電話 ○九九―二五三一五五八一
 田 中 一 郎

退職-002

拝啓 ○○の候 皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。 さて、私こと
 このたび ○○○○学校を最後に退職致しました
 昭和○○年着任以来○○年の教職生活でありましたがいつも変わらない皆
 様のお励ましと温かいご支援を頂いて今日を迎えることができました
 今勤めを終え 過ぎ去った年月を偲びあの事を回想し皆様のお顔
 を浮かべると感謝の念で一杯です
 ほんとうにありがとうございました
 これからも健康に留意して有意義な人生を送りたいと思っています
 皆様のご多幸をお祈りし 退職のご挨拶と致します

平成○○年○月吉日

〒892-0034 鹿児島市荒田二丁目一―二六
 電話 ○九九―二五三一五五八一
 田 中 一 郎

退職-003

謹啓 ○○の候 皆様には益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。 さて 私こと
 ○月○日付けをもって○○○○○○を最後に○○年余りの公務員生活から退
 くことになりました
 この間皆様からの温かいご支援とご厚情により大過なく過ごし得ましたこと
 を厚くお礼申し上げます
 今後は自分の間休養いたしまして第二の人生を有意義に過ごして参りたいと
 思っております
 どうか今後とも変わらぬご指導とご厚誼を賜りますようお願い申し上げます
 末筆ながら皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます

平成○○年○月吉日

敬 具

〒892-0034 鹿児島市荒田二丁目一―二六
 電話 ○九九―二五三一五五八一
 田 中 一 郎

退職-004

謹啓 ○○の候 皆様には益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。 さて 私儀
 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます
 この度○○○株式会社を退職いたしました
 在職中はひとかたならぬご厚誼を賜り誠にありがたく厚く御礼申し上げます
 なお 後任には○○が就任就任することになりましたので なにとぞ変わら
 ぬご指導とご厚誼を賜りますようお願い申し上げます
 末筆ながら皆様のご健康とご繁栄をお祈りいたしましてお礼等々ご挨拶
 申し上げます

平成○○年○月吉日

敬 具

〒892-0034 鹿児島市荒田二丁目一―二六
 電話 ○九九―二五三一五五八一
 田 中 一 郎

退職-005

謹啓 ○○の候 皆様にはつつがなくお過ごしのこととお喜び申し上げます
 さて 私こと
 このたび○○○○を定年退職いたしました
 入社以来○○年の永きにわたり大過なく勤務できましたことは ひとえに皆様のご指導ご支援の賜物と心よりお礼申し上げます
 なお引き続き○○○○に勤務いたすことになりましたので なにとぞ変わらぬご指導とご厚誼を賜りますようお願い申し上げます
 まずは略儀ながら書中をもちましてお礼かたがたご挨拶申し上げます
 平成○○年○月吉日
 敬 具

〒892-0034 鹿児島市荒田二丁目一―二六
 電話 ○九九―二五三一五五八一
 田 中 一 郎

退職-006

拝啓 ○○の候 皆様にはますます清栄のこととお慶び申し上げます
 さて、私こと ○月○○日をもちまして、○○○○株式会社を退職いたしました
 ○○年間の永きに渡り皆様からの温かいご指導ご支援を賜り大過なく勤められたことを心より御礼申し上げます
 故郷の鹿児島を終の棲家として、第二の人生を充実させるべく趣味に勤しみたいと存じます
 お近くにお越しの際は、ぜひお立ちよりください
 未筆ながら皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます
 平成○○年○月吉日
 敬 具

〒892-0034 鹿児島市荒田二丁目一―二六
 電話 ○九九―二五三一五五八一
 田 中 一 郎

退職-007

謹啓 ○○の候 皆様には益々ご清栄のこととお喜び申し上げます
 さて 私儀
 このたび○月○日をもちまして○○○○を定年退職いたしました
 入社以来○○年の永きにわたり大過なく勤務できましたことは ひとえに皆様のご指導ご支援の賜物と深く感謝いたしております
 今後のことにつきましては未だ思索中ではありますが 幸い健康にも恵まれておりますので おおいに残りの人生を楽しみたいと思っております
 何卒今後ともより一層のご指導とご交誼を賜りますようお願い申し上げます
 未筆ながら皆様のご健康とご多幸を祈念いたしまして 退職のご挨拶とさせていただきます
 平成○○年○月吉日
 敬 具

〒892-0034 鹿児島市荒田二丁目一―二六
 電話 ○九九―二五三一五五八一
 田 中 一 郎

退職-008

謹啓 ○○の候 皆様には益々ご清栄のこととお喜び申し上げます
 さて 私こと
 この度 ○月○○日をもちまして○○○○株式会社○○営業部を退職いたしました
 この間皆様の温かいご指導とお力添えのお陰をもちまして大過なく勤めさせていただきましたことを深く感謝しております
 ここに在職中のご厚情に對して心より厚くお礼申し上げますともし今後とも一層のご交誼を賜りますようお願い申し上げます
 未筆ながら皆様のご健康とご繁栄をお祈りいたしましてお礼券々ご挨拶申し上げます
 平成○○年○月吉日
 敬 具

〒892-0034 鹿児島市荒田二丁目一―二六
 電話 ○九九―二五三一五五八一
 田 中 一 郎

退職-009

謹啓 ○○の候 皆様にはつつがなくお過ごしのこととお喜び申し上げます
 さて 私こと
 このたび○○月○日をもちまして○○○○○○を定年退職いたしました
 在職○○年の永きにわたり無事勤務できましたことはひとえに皆様の温かいご支
 援とご懇情の賜物と存じ有り難く厚く御礼申し上げます
 なにとぞ今後とも変わらぬご指導ご鞭撻と末永きご交誼を賜りますようお願い申
 上げます
 これからも健康に留意して有意義な人生を送りたいと思っています
 末筆ではございますが皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ 略儀ながら書中
 をもちまして御礼と退職のご挨拶とさせていただきます
 平成○○年○月吉日
 〒892-0034 鹿児島市荒田二丁目一―二六
 電話 ○九九―二五三一五五八一
 田 中 一 郎
 敬 具

退職-010

拝啓 ○○の候 ますますご清栄のこととお慶び申し上げます
 さて 私儀
 去る○月○日をもって○○○○○○を定年退職いたしました
 昭和○○年入社以来 公私にわたりひとかたならぬご懇情を賜り有難く
 厚く御礼申し上げます お陰をもちまして在職○○年の間 大過なく勤
 めることが出来感慨無量でございます
 なにとぞ今後とも変わらぬご厚情を賜りますようお願い申し上げます
 親しく拝眉の上お礼を申し上げるべきところ 略儀ながら書中をもって
 ご挨拶申し上げます
 平成○○年○月吉日
 〒892-0034 鹿児島市荒田二丁目一―二六
 電話 ○九九―二五三一五五八一
 田 中 一 郎
 敬 具

退職-011

謹啓 ○○の候 皆様には益々ご清栄のこととお喜び申し上げます
 さて 私こと
 このたび○○○○○○を定年退職いたしました
 入社以来○○年の永きにわたり大過なく勤務できましたことは ひとえに皆
 様のご指導ご支援の賜物と心よりお礼申し上げます
 なお引き続き○○○○○○に勤務いたしますことになりましたので なにとぞ変
 わらぬご指導とご厚誼を賜りますようお願い申し上げます
 まずは略儀ながら書中をもちましてお礼かたがたご挨拶申し上げます
 平成○○年○月吉日
 〒892-0034 鹿児島市荒田二丁目一―二六
 電話 ○九九―二五三一五五八一
 田 中 一 郎
 敬 具

退職-012

謹啓 ○○の候 皆様には益々ご清栄のこととお喜び申し上げます
 さて 私こと
 ○月○日をもちまして○○○○○○を定年退職いたしました
 入社以来○○年の永きにわたり無事勤務できましたことは ひとえに皆様方
 のご指導と温かいご支援の賜物と深く感謝いたしております
 今後は○○○○○○にて働く機会を得ることができましたので 今後とも変
 わらぬご厚情を賜りますようお願い申し上げます
 まずは略儀ながら書中をもちましてお礼かたがたご挨拶申し上げます
 平成○○年○月吉日
 〒892-0034 鹿児島市荒田二丁目一―二六
 電話 ○九九―二五三一五五八一
 田 中 一 郎
 敬 具

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます

さて私儀

この度〇〇株式会社を定年退職いたしました
在職中はひとかたならぬご交誼を賜り誠にありがたく厚く御礼申し上げます
今後は第二の人生を充実させるべく趣味とスポーツに勤しみたいと存じます
末筆ながら皆々様のご健康とご繁栄をお祈りいたしましたして
お礼旁々ご挨拶申し上げます

平成〇〇年 〇月吉日

さて 私こと

このたび〇〇の職を退くことになりました
在職中は公私にわたり格別の御指導と御高配を賜りましたことを
ここに厚く御礼申し上げます
なお 後任には〇〇が就任することになり誠に心強く喜びにたえません
何卒一層の御厚情とご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます
まずは略儀ながら書中をもって御挨拶申し上げます

平成〇〇年 〇月吉日

皆様にはお健やかに過ごしのこととお慶び申し上げます。

私この度〇十余年郵政ひとすじに來ましたが、〇月〇日退職致しました。
思い起こせば、昭和〇年〇月、何一つ知らぬまま〇〇郵便局へ就職し
今日まで喜びも悲しみも、そして苦しみも乗り越えて過ぎました。
今は楽しい思い出を残して職場とお別れします。
皆様には、公私ともに大変助けられお世話様になり心より感謝申し上げます。
これからは、のんびり過ごしたいと思えます。
今後共どうぞよろしくお願ひします。
皆様方の御多幸を祈りつつ退職の御挨拶とします。

平成〇〇年 〇月吉日

さて 私こと

この度 〇月〇日をもちまして〇〇を退職いたしました。
この間皆様の温かいご指導とお力添えのお陰をもちまして
大過なく勤めさせていただきましたことを深く感謝致しております。
ここに在職中のご厚情に對して心より厚くお礼申し上げますとともに
今後とも一層のご交誼を賜りますようお願ひ申し上げます。
末筆ながら皆々様のご健康とご繁栄をお祈りいたしましたして
お礼旁々ご挨拶申し上げます。

平成〇〇年 〇月吉日

さて 私こと

この度、〇〇を最後に定年退職致しました。
顧みますと、昭和〇年〇〇に奉職以來、公私共に皆様方の心温まる
御指導、御鞭撻を賜り今日まで大過なく過ごすことが出来ました事を
心から厚くお礼申し上げます。
また、退職に際しましては、身に余る御配慮と激励のおことは、その上
お心遣いを頂き、重ねて厚くお礼申し上げます。
今後ともより一層の御指導、御交誼をお願ひ申し上げます。
早速拝眉の上、御礼申し上げますが本意でございますが、
取り敢えず書状にて御礼旁々御挨拶申し上げます。

平成〇〇年 〇月吉日